

週刊 タバコの正体

客室を全面禁煙にするホテルが増えている

ホテル名	総客室数	所在地	全室禁煙化の時期
阪急阪神ホテルズの直営15ホテル ホテル阪急インターナショナル、大阪新阪急ホテル、第一ホテル東京など	4380	東京、大阪、京都など	今年8月完了予定
ヨドバシ梅田タワー(仮称)	約1000	大阪市北区	2020年初春開業と同時
リーガロイヤルホテル東京	129	東京都新宿区	今年4月1日
都市センターホテル	327	東京都千代田区	2020年東京五輪開催までに
リーガ中之島イン	335	大阪市西区	2019年度中
リーガロイヤルホテル小倉	295	北九州市小倉北区	2021年度中
ダイワロイヤルホテルグランデ京都	272	京都市南区	昨年6月開業と同時
クロスホテル京都	301	京都市中京区	昨年9月開業と同時



ホテル阪神大阪は昨年7月の全面改装を機に全290の客室を禁煙にした。大阪府福島区(阪急阪神ホテルズ提供)

産経新聞から

これは今年の1月に掲載された、有名な一流ホテルは「全室禁煙」が主流となってきているという新聞記事です。記事の内容によると、喫煙率が低下してタバコを吸わない人が増えている事に加え、海外からの訪日客も禁煙志向が高いからだ説明されています。

タバコを吸わない人にとって、わざわざタバコくさい部屋に宿泊したいとは思いませんから、禁煙室を予約するのに決まっています。現在、日本の喫煙率は約20%しかないので宿泊施設の予約状況は有名ホテルに限らず、禁煙室から埋まっていくようです。せっかくの旅行を快適に心地よく過ごしたいのに、旅の宿がタバコくさくては台無しですからね。

一流ホテル以外でも、全室禁煙の宿泊施設が増えてくれば、より多くの人が快適に旅の夜を過ごすようになると思います。

産業デザイン科 奥田 恭久